5がつ11にち から 5がつ15にち

1ねんせい がくしゅうかだい

こくご① (きょうかしょ 14 ぺえじ から 17 ぺえじ)

1	2	3
えんぴつの もちかたと し	「どうぞ よろしくかあど」を	「どうぞ よろしくかあど」を
せいにきをつけて せんを	つくろう	つくろう
なぞろう		

こくご② (ひらがなわあく 1 ぺえじ から 12 ぺえじ)

1	2	3	4	5
・じぶんの なまえを	「あ」「う」「え」	「り」「し」「か」	「つ」「る」「き」	「ま」「ふ」「た」
かいて せんを	「お」をかこう	「さ」をかこう	「こ」をかこう	「わ」をかこう
なぞろう				
・「い」「ち」「ね」				
「ん」をかこう				

さんすう (すうじ(ひらがな)わあく 40 ぺえじ から 36 ぺえじ) **(きょうかしょ** 3 ぺえじ から 7 ぺえじ)

1	2	3
すうじの 1から6までを	すうじの 7から 10 までを	ぶろつくを つかって かずを
ていねいに かこう	ていねいに かこう	かぞえよう

せいかつ (きょうかしょ 4 ぺえじ から 13 ぺえじ)

1	2	3
1 ねんせいになって いままでと	たいそうぎを きれいに たたんで	すもつくに きがえたら なふだを
かわったところを みつけよう	たいそうぎぶくろに いれよう	つけてみよう!

おんがく (きょうかしょ 10 ぺえじ と 11 ぺえじ)

1	2
「こうか」をうたって おぼえよう	「ひらいた ひらいた」を うたって
	おぼえよう

ずこう

1			2			
すきなものを いっぱい	かいて	たのしもう	すきなものを	いっぱい	かいて	たのしもう

たいいく・ぶよう

1	2	3
「ちゃれんじかあど」から ひとつ	「ちゃれんじかあど」から この	「ちゃれんじかあど」から
えらんで ちょうせんしよう	まえと ちがうひとつを えらん	えらんだ ふたつを
	で ちょうせんしよう	れんしゅうしよう

えいご

1	2
どんな あいさつか かんがえながら	どんな あいさつ だったか
きょくを きこう	おもいだしながら うたって みよう

どうとく (きょうかしょ 16 ぺえじ と 17 ぺえじ)

1 「みんな いきてる」を みて かんがえよう

とくべつかつどう(とっかつ)

1 じょうずに てあらいを しよう

※各教科の学習の進め方に関しましては、次のページのクラス別時間割に沿って、例として載せさせていただいております。ご家庭の状況にあわせてご活用ください。

また、各教科の学習に関する詳しい説明は、クラス別時間割の次のページに載せていますので、そちらをご覧ください。

1 107	לוטלינוט פירוט	· · ·			
	5/11 (げつ)	5/12 (か)	5/13 (すい)	5/14 (もく)	5/15 (きん)
1	こくご えんぴつの もちか たとしせいにきをつ けて せんを なぞろ	こくご 「どうぞ よろしく かあど」を つくろ う	こくご 「どうぞ よろしく かあど」を つくろ う	たいいく 「ちゃれんじかあど」 から えらんだ ふた つを れんしゅうしよ	こくご 「ま」「ふ」 「た」「わ」をか こう
	う ・きょうかしょ	・きょうかしょ ・めいしかあど ・ぱすていっく	・きょうかしょ ・めいしかあど ・ぱすていっく	・ ちゃれんじかあど	・ひらがなわあく
2	おんがく 「こうか」をうたっておぼえよう ・こうかのぷりんと ・ぱそこんなど	えいご どんな あいさつ か かんがえな がら きょくを きこう ・ぱそこんなど	おんがく 「ひらいた ひらいた」をうたっておぼえよう ・きょうかしょ・ぱそこんなど	こくご 「つ」「る」 「き」「こ」をか こう ・ひらがなわあく	さんすう ぶろっくをつかっ てかずをかぞえ よう ・きょうかしょ ・ぶろっく
3	たいいく 「ちゃれんじかあ ど」からひとつえ らんでちょうせんし よう ・ちゃれんじかあど	ぶよう 「ちゃれんじかあど」 からこのまえとちが うひとつをえらんで ちょうせんしよう ・ちゃれんじかあど	えいご どんな あいさつ だったか おもいだし ながら うたって み よう ・ぱそこんなど	せいかつ たいそうぎをきれい にたたんでたいそう ぎぶくろにいれよう ・きょうかしょ ・たいそうぎ ・たいそうぎ ・たいそうぎぶくろ	ずこう すきなものをいっぱいかいてたの しもう ・がようし ・ぱすていっく
4	さんすう すうじの 1から6ま でを ていねいに かこう ・すうじわあく	とっかつ じょうずに てあら いを しよう ・ぱそこんなど	さんすう すうじの 7から10 までを ていねいに かこう ・すうじわあく	どうとく 「みんな いきて る」を みて かんがえよう ・きょうかしょ	ずこう すきなものをいっぱいかいてたの しもう ・がようし ・ぱすていっく
5	こくご じぶんの なまえをか いて せんをなぞろう 「い」「ち」「ね」 「ん」をかこう ・ひらがなわあく		せいかつ 1ねんせいになっ ていままでとか わったところをみ つけよう		せいかつ すもっくにきがえた らなふだをつけて みよう! ・すもっく ・なふだ
6			こくご 「り」「し」 「か」「さ」をか こう ・ひらがなわあく		

1ねん2くみ じかんわり

110/	<u> </u>	<u> </u>			
	5/11 (げつ)	5/12 (か)	5/13 (すい)	5/14 (もく)	5/15 (きん)
1	さんすう すうじの 1から6ま でを ていねいに かこう ・すうじわあく	こくご 「どうぞよろしく かあど」を つくろう ・きょうかしょ ・めいしかあど ・ぱすていっく	こくご 「どうぞよろしく かあど」を つくろう ・きょうかしょ ・めいしかあど ・ぱすていっく	えいご どんな あいさつ か かんがえな がら きょくを きこう ・ぱそこんなど	こくご 「ま」「ふ」 「た」「わ」をか こう ・ひらがなわあく
2	たいいく 「ちゃれんじかあ ど」からひとつえ らんでちょうせんし よう ・ちゃれんじかあど	ぶよう 「ちゃれんじかあど」 からこのまえとちが うひとつをえらんで ちょうせんしよう ・ちゃれんじかあど	さんすう すうじの 7から10 までを ていねいに かこう ・すうじわあく	おんがく 「ひらいた ひらいた」をうたっておぼえよう ・きょうかしょ ・ぱそこんなど	えいご どんな あいさつ だったか おもいだし ながら うたって み よう ・ぱそこんなど
3	こくご えんぴつの もちか たとしせいにきをつ けて せんを なぞろう	おんがく 「こうか」をう たっておぼえよう ・こうかのぷりんと ・ぱそこんなど	ずこう すきなものをいっぱいかいてたの しもう ・がようし ・ぱすていっく		たいいく 「ちゃれんじかあど」 から えらんだ ふ たつを れんしゅうし よう ・ちゃれんじかあど
4	せいかつ 1ねんせいになっ ていままでとか わったところをみ つけよう		ずこう すきなものをいっぱいかいてたの しもう ・がようし ・ぱすていっく		さんすう ぶろっくをつかっ てかずをかぞえ よう ・きょうかしょ ・ぶろっく
5	こくご じぶんの なまえをか いて せんをなぞろう 「い」「ち」「ね」 「ん」をかこう ・ひらがなわあく	こくご 「あ」「う」 「え」「お」をか こう ・ひらがなわあく	こくご 「り」「し」 「か」「さ」をか こう ・ひらがなわあく		せいかつ すもっくにきがえた らなふだをつけて みよう! ・すもっく ・なふだ
6			せいかつ たいそうぎをきれい にたたんでたいそう ぎぶくろにいれよう ・きょうかしょ ・たいそうぎ ・たいそうぎ		

がくしゅうの せつめい

こくご

えんぴつの もちかたと しせいに きをつけて せんを なぞろう

きょうかしょの 14 ぺえじ と 15 ぺえじの もじを よく よんで ただしい えんぴつの もちかたで せんを なぞりましょう。

しせいにも きをつけます。せんから えんぴつが はみでないように ていねいに なぞりましょう。

「どうぞ よろしく かあど」を つくろう

きょうかしょの 16 ぺえじ と 17 ぺえじを みましょう。

まんなかに せんが はいっている しろい かみに きょうかしょと おなじ ように じぶんの なまえと 「いちねん」を かいて 「どうぞ よろしく かあど」を つくります。

がっこうに きたら この 「どうぞ よろしく かあど」を おともだちと こうかんします。

ていねいな じで じぶんの なまえを かき なまえが かくれないように すきな いろでぬったり もようを かいたり しましょう。 ぜんぶで 10 まいぶんの かあどを つくります。

こくご2

ひらがなの わあくに ついて

1 ぺえじと 2 ぺえじの せんは きょうかしょで かくにんした ただしい えんぴつの もちかたと ただしい しせいで なぞりましょう。 そのあと じぶんの なまえを 1 ぺえじの ところに かきます。

3 ぺえじ から 12 ぺえじまでの それぞれの ひらがなの かきじゅんを かくにん しながら 1 もじずつ ていねいに かきます。 8 かい ひらがなを かいたら ひだりの よこの ことばの ところにも かきましょう。ていねいに かくことが できたら したの え に いろを ぬりましょう。

「おんどくの もり」

5 がつ 11 にち から 5 がつ 15 にち までは 6 ぺえじ と 7 ぺえじの いちねんせいは ピーン」を できるだけ まいにち こえに だして よみます。 こえに だして おはなしを よむ ことを おんどく と いいます。 おおきな こえではっきりと おんどくを しましょう。

さんすう

すうじの 1 から 6 までを ていねいに かこう すうじの 7 から 10 までを ていねいに かこう

すうじ (ひらがな) わあくの 40 ぺえじ と 39 ぺえじ と 38 ぺえじに 1 から 6 までのすうじが あります。

37 ぺえじ と 36 ぺえじに 7 から 10 までの すうじが あります。

それぞれの すうじの かきじゅんを かくにん しながら 1 もじずつ ていねいに かきます。

8 かい かいたら みぎうえの まるい ところに その かずだけ いろを ぬりましょう。 ていねいに かくことが できたら え にも いろを ぬりましょう。

ぶろつくを つかつて かずを かぞえよう

きょうかしょに でてくる どうぶつや ものの かずを さんすうせっとの ぶろっくを おきながら かぞえます。

きょうかしょの 3 ぺえじ から 5 ぺえじは

こあらさんに かさは たりるかな?

うさぎさんに いちりんしゃは たりるかな?

くまさんに いすは たりるかな?

ちょうは おはなの みつを すえるかな?

と かんがえていきます。 ぴったりだと うれしい けれど・・・

たりない ときは なにが なにより いくつ たりないか かんがえましょう。 また なにが なにより いくつ おおいのかも かんがえましょう。

6 ぺえじ から 7 ぺえじは おなじ かずの なかまを さがします。 かずを かぞえるときは かならず さんすうせっとの ぶろっくを おいて かぞえましょう。

せいかつ

1 ねんせいになって いままでと かわったところを みつけよう

きょうかしょの 4 ぺえじ と 5 ぺえじを ひらきましょう。 ようちえんや ほいくえんの ときと ようふくは どう かわったかな?

1 ねんせいに なって いままでと かわった ところを たくさん みつけて おうちの ひとにはなしましょう。

たいそうぎを きれいに たたんで たいそうぎぶくろに いれよう

きょうかしょの 6 ぺえじ と 7 ぺえじを ひらきましょう。 みなさんも できるかな? せいふくから たいそうぎに きがえたり すもつくから たいそうぎに きがえたり してみましょう。 あかしろぼうしも かぶります。

また たいそうぎから せいふくや すもっくに きがえたあと ぬいだ たいそうぎを きれいに たたんで たいそうぎぶくろに いれましょう。

すもっくに きがえたら なふだを つけてみよう!

すもっくの ひだりむねの ところに なふだを つけます。 はりの だしかたと しまいかたを おうちの ひとに きいて けがを しないように きを つけながら なふだを つける ことが できるかな? じょうずに つける ことが できたら なふだを はずす ことも してみましょう。

おんがく

「こうか」をうたって おぼえよう

[こうか]の かしが のっている ぷりんとを みながら かしを おぼえて うたいましょう。

「ひらいた ひらいた」をうたって おぼえよう

きょうかしょの 10 ぺえじ と 11 ぺえじに のっている 「ひらいたひらいた」の きょくをうたいましょう。

かしを みなくても うたえる ように しましょう。

(保護者の皆様へ)

「校歌」の音源は、11日に配信メールにてお知らせいたします。

「ひらいた ひらいた」の音源は教育出版のホームページに載っています。

https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/1nen.html

たいいく・ぶよう

「ちゃれんじかあど」から ひとつ えらんで ちょうせん しよう

「ちゃれんじ かあど」から ひとつ わざを えらんで れんしゅう しましょう。 にこにこまあくを たくさん ぬる ことが できる ように がんばって くださいね。

「ちゃれんじかあど」から このまえと ちがうひとつを えらんで ちょうせん しよう

「ちゃれんじ かあど」から このまえとは ちがう わざを もうひとつ えらんで れんしゅうを しましょう。

にこにこまあくは たくさん ぬれるかな?

えいご

どんな あいさつか かんがえながら きょくを きこう どんな あいさつ だったか おもいだしながら うたって みよう

どうがを よく ききましょう。

- 1かいめは どんな ことを はなして いるのか ききます。
- 2かいめは それぞれ どんな あいさつか かんがえながら ききましょう。
- 3 かいめからは いっしょに うたいながら ききましょう。

(保護者の皆様へ)

歌を覚える必要はありませんので、映像に関しましてはこちらをご活用ください。

https://www.youtube.com/watch?v=gVIFEVLzP4o

どうとく

「みんな いきてる」を みて かんがえよう

きょうかしょの 16 ぺえじ と 17 ぺえじを みて 5 つの えの なかで おなじ ように かんじた ことの ある えが あるか かんがえましょう。

そして おなじ ように かんじたのは どんな ときか かんがえましょう。

とくべつかつどう(とっかつ)

じょうずに てあらいを しよう

どうがを みて てあらいに ついて かんがえましょう。 どうがの おわりの ほうを よく みて てあらいの しかたを おぼえましょう。 おぼえたら てを あらって みよう!

(保護者の皆様へ)

下記より、NHK for school からの動画をご活用ください。

https://www.nhk.or.jp/tokkatsu/dekita/?das_id=D0005170186_00000

1ねんせい ずこう

はじめまして!! これから みなさんと いっしょに ずこうの おべんきょうを します、产品業権 です。 1ねんかん よろしく おねがいします。はやく みなさんと ずこうしつで あいたいです。 がっこうが はじまったら たくさん えを かいたり、こうさくを したり しましょうね。 さて、ずこうの おべんきょうに ついて せつめいを して いきたいと おもいます。

5 がつ 2 にちに とどいた にもつから、 わごむの ついた ちいさい がようしと きょうかしょを じゅんび してください。

かだい① (すきなもの いっぱい) きょうかしょ 8ペえじ





○つかう もの

- ・がようし (わごむの ついた ちいさい もの 6まい)
- ・ぱすていつく

○だいじな こと

- すきな もの、すきな ことを じゆうに かいて みよう。
- がようし 1まいで ひとつの えを かこう。(あわせて 6まいの かあどが できます)
- ・ぱすていっく だけで かく。えんぴつ、からあぺん、くれぱすは つかわない。
- ●えを かいたら うらに じぶんの なまえと かいた もの の なまえを かく。
- ●かいた えは、がっこうが はじまった ときに、 たんにんの せんせいに だして ください。(6まい まとめて)
- ●もっと かきたい ときは おなじくらいの おおきさの かみを よういして かいてみてね。

みなさんの すてきな えを みる ことを たのしみに まって いますね!! すきなこと、 いっぱい おしえてください。